

# 令和7年度三重における地方版政労使会議

## 共同メッセージ

賃上げの動きは、2025年の春季労使交渉において二年連続で5%を超える賃上げが実現するなど、県内においても賃金改善の流れが着実に広がっています。こうした動きを一過性のものとせず、持続的な賃上げとして定着させていくことが、地域経済の活力向上には不可欠です。

一方で、原材料費を始め、物価の上昇により実質賃金の伸びは抑制されています。また、県内企業数のほとんどを占める中小企業・小規模事業者においても、賃上げの動きは広がりつつあるものの、大企業と比べるとその水準にはなお開きがあり、賃上げの流れが十分に行き渡っていない面も見受けられます。

本日の会議で、賃上げ環境を整備するためには、価格転嫁の推進、生産性の向上及び中小企業支援が重要であることについて、改めて認識を共有しました。

私たちは、本日の議論を踏まえ、地域全体で賃上げを後押しする取組を力強く進めてまいります。国、三重県、労働団体及び経済団体が連携し、賃上げと経済成長の好循環の実現に取り組んでまいります。

令和8年2月12日

三重における地方版政労使会議